

リサイクル倉庫はルールを守ってご利用ください

市では、(市役所・中部コミュニティセンター・白里出張所・農村ふれあいセンターやまべの郷)に、リサイクル倉庫を設置してありますが、リサイクル倉庫で回収できないものが持ち込まれるケースが相次いでいます。持ち込みのルールやマナーを守りましょう。

▼回収品目①新聞(チラシ含む)②雑誌③ダンボール

※中部コミュニティセンター(年末年始を除く)

▼利用時間 8時30分～17時

※中部コミュニティセンター

3月は電池類の収集月

指定の収集日の8時までに中身の見える袋に入れて集積所に出してください。

また、収集日以外も、市役所、保健文化センター、中央公民館、中部コミュニティセンター、白里出張所、農村ふれあいセンターやまべの郷に回収ボックスを設置してありますのでご利用ください。

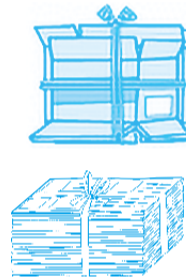
なお、発火防止のため乾電池やボタン電池は、+-の両側にセロハンテープを貼るなどして絶縁処理をしてください。

▼回収できないものの例

と、農村ふれあいセンターやまべの郷は施設休館日は利用できません。

〈雑がみとは〉

お菓子の箱やティッシュの箱、トイレットペーパーの芯、封筒、紙袋などです。紙のマークが目印です。なお、雑がみに臭いや汚れが付着しているものは、再生品に臭いや汚れがついてしまうため、リサイクルできませんので、通常の可燃ごみとして処理してください。



- ①布団や毛布等の寝具やカーペット、着物、カーテンなど「衣類」に該当しないもの
 - ②パソコン、テレビなどの電化製品
 - ③お皿やグラスなどの食器
 - ④発泡スチロールなどの梱包材・緩衝材
- ▼回収できないものの例

▼回収できないものの例

回収ボックスを設置してありますのでご利用ください。

▼回収できないものの例

セロハンテープで絶縁



安全安心コーナー

東金警察署管内安全・安心キャラクター「とうがめくん」



◆ちかん・盗撮に気をつけて

ちかん・盗撮被害に遭わないために、次のことに気を付けてください。

〈不必要に見てくる、後をつけてくる人に注意!〉

ちかんは、電車に乗り込む前から相手を狙っています。

〈混んでいる車両、混むドア付近は避ける!〉

ちかんは身動きできない人や逃げやすいドア付近を狙っています。

〈被害に遭ったら大声で!〉

はっきりと「ちかん」「やめてください。」と言いましょ。痴漢対策アプリも活用しましょう。

〈バッグなどをうまく利用しよう!〉

気になる服装の時は持ち物を利用して身を守りましょう。

〈周囲を見る癖を!〉

後ろからやってくる人の様子を確認できるよう、エスカレーターは横向きに乗りましょう。また、低い場所の商品を見るときは、周囲を見る癖をつけましょう。

◆あなたの自転車が狙われています

千葉県内では、令和5年中に自転車盗難が約9,400件発生しています。盗まれた自転車の約65%は無施錠です。東金警察署管内では、125件発生、約75%が無施錠です。

〈「自転車用コインパーキングに入れたから鍵は掛けない」はダメ!〉

お金を入れれば誰でも持って行けます。

〈「すぐに戻る、面倒だから鍵を掛けない」はダメ!〉

すぐに戻る場合でも鍵を掛けましょう。

〈「自宅敷地内なら大丈夫」はダメ!〉

自宅敷地内であっても油断せず、鍵を掛けましょう。

〈「鍵は掛けた!でも盗まれた」ってこともある〉

備え付けの鍵のほかにワイヤー錠をするなど、ツーロックで盗難対策を実施しましょう。

▼東金警察署

☎0475(54)0110(代)

●3月の移動交番車開設日予定

開設場所	開設予定日	開設時間
セブンイレブン 季美の森店	5日(火)	14時～15時
	27日(水)	10時～11時30分
ケーヨーD2 大網永田店	14日(木)	10時～11時30分
	28日(木)	14時～15時
主婦の店 大網店	11日(月)	10時～11時30分
	25日(月)	10時～11時30分
農村環境改善センター いずみの里	12日(火)	10時～11時30分
	19日(火)	10時～11時30分
みどりが丘 自治会館	7日(木)	14時～15時
	21日(木)	14時～15時
ショッピングセンター アミリィ	13日(木)	14時～15時
	25日(月)	14時～15時
大網白里市役所	1日(金)	10時～11時30分
大網病院	7日(木)	10時～11時30分

令和6年度 家庭ごみの出し方 (ごみ収集カレンダー)

「令和6年度家庭ごみの出し方」を、今月中に区や自治会の回覧で各世帯に配布予定です。ごみの分別方法など、ご確認ください。

また、市内の各公共施設の窓口で3月21日(木)から配布するほか、市ホームページにも掲載しますのでご利用ください。

▼地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386



区・自治会に 加入しましょう

住みよいまちをつくるために区・自治会に加入しましょう。

◆区・自治会の主な活動

防災活動、環境美化、防犯灯の設置・管理、防犯活動、文化・レクリエーション活動、広報活動、募金の協力など

◆加入方法

お住まいの地域の区長・自治会長に申し出てください。

連絡先が不明な場合は問い合わせください。

▼市区長会事務局(地域づくり課 市民協働推進班内)

☎0475(70)0342



ごみ出しは決められた時間に 正しく分別して出しましょう

ごみ出しに関するルールやマナー違反の相談が多く寄せられています。

ごみを出すときは、分別をしっかりと行い、指定された袋を使ってごみ出しルールを守るようお願いいたします。

▼地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386

なお、ごみ出しは、朝8時までにお願します。

収集作業後にごみ出しをされても収集はできませんので、ご協力をお願いします。

▼地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386

道路上の動物の死骸を 見つけた場合

道路上に動物の死骸がありましたらご連絡ください。

私有地や私道の場合は、土地の管理者の責任で処理してください。

▼連絡先

道路に動物の死骸がありましたらご連絡ください。

私有地や私道の場合は、土地の管理者の責任で処理してください。

▼連絡先

▼国道・県道

山武土木事務所

☎0475(54)1132

▼市道

地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386

(夜間・休日の場合) ☎0475(70)0300

▼地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386

地域包括支援センターだより

こんにちは在宅介護支援センターです

昭和55年の日本では三世帯世帯が全体の半数を占めていましたが、令和元年では夫婦のみの世帯が一番多く、約3割を占めています。

今回市内にお住まいの、元気に暮らす80歳代のご夫妻にお話を伺いました。

Q お二人での暮らしはいかがですか

二人でいてとても楽ですね。男女に縛られないで、人間として一緒に暮らしている感じです。見栄や欲も無くなって身の丈で良いと思っています。

家事も気が付いた方が掃除をしたり洗濯をしたり洗いものをしたりしています。

Q お元気の秘訣は

夫=小学生の見守りや白里海岸・ときがね湖等を歩くことです。

妻=数独をやったり体操教室に参加したりしています。誘われたことはとりあえずやってみようと思っています。地域の手伝いも動けるうちはやっていきたいです。

Q 皆さんにお勧めしたいことは

喧嘩を引きずらないことです。仲直りのため、なるべく早く声を掛けるようにしています。

Q 暮らしの中で心掛けていることは

インターネットは使っていません。そこにお金はかけず本の注文なども直接電話でお願いすると送ってもらえます。

今は夫が車の運転をしていますが、出来なくなったときに相談する場所が分かっていたら、慌てなくても良いかなと思います。娘が嫁いでいることもあって、「墓じまい」もそろそろ考えていこうと相談しています。

健康寿命(令和元年)は男性72.68歳、女性75.38歳です。

一方で80歳を過ぎても元気に過ごしている方もたくさんいます。ストレスを貯めにくい生活習慣等を心掛けながら毎日を楽しんで暮らすことが大切です。

▼地域包括支援センター

☎0475(70)0439

FAX 0475(70)1093

在宅介護支援センターおあみ緑の里

☎0475(73)5146

在宅介護支援センター杜の街

☎0475(70)1666

通行の妨げになる場合があるため、道路に出る前にトラクター等に付いた泥や土を落としましょう

▼農業振興課農政班 ☎0475(70)0345